

連結決算補足説明資料

2021年3月期

(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年5月12日

(証券コード：9640)

株式会社 セゾン情報システムズ

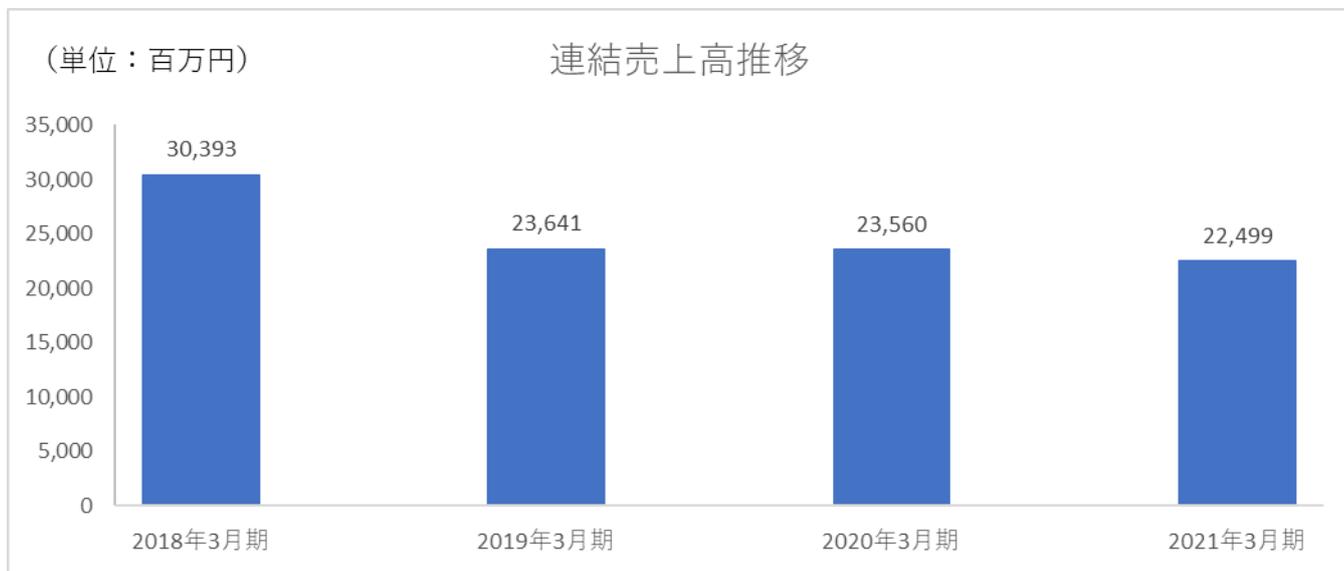
目次

1. 連結売上高・連結営業利益推移
2. 事業セグメント別の損益状況
 - ① HULFT 事業
 - ② リンケージ事業
 - ③ 流通 IT サービス事業
 - ④ フィナンシャル IT サービス事業
3. 新技術・新領域進捗状況
4. トピックス

(注) この資料に記載されている予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1. 連結売上高・連結営業利益推移

■連結売上高



<当連結会計年度>

当連結会計年度は、現中期経営計画の最終年度として、新たな事業領域のさらなる拡大に向けた取組みを継続しており、業績予想値（22,500百万円）に対して、順調に推移しました。*2021年1月28日に業績予想を上方修正しております。

<2020年3月期（通期）>

- Fintechプラットフォーム事業（現 フィナンシャル IT サービス事業）の既存領域におけるシステム開発案件が減少する（前年同期比 1,397 百万円減）も、HULFT 事業ライセンス販売好調（前年同期比 917 百万円増）
- リンケージビジネスが事業の柱に成長
- 子会社株式会社アプレッソを 2019 年 4 月 1 日付で吸収合併（⇒適時開示、2019 年 1 月 30 日）

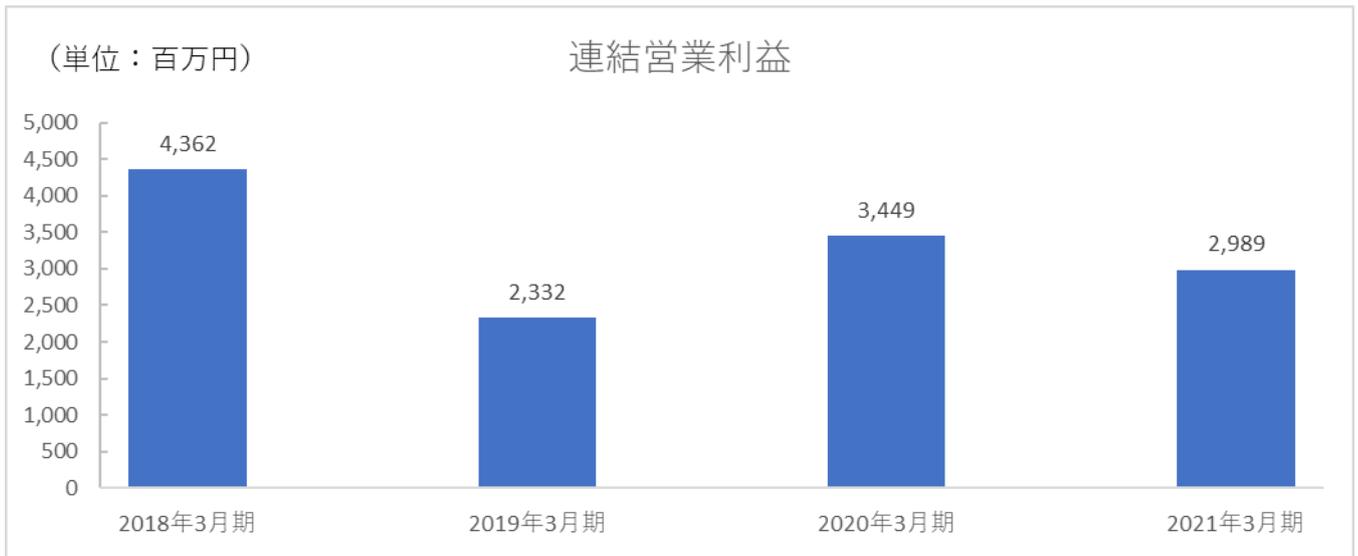
<2019年3月期（通期）>

- 新技術・新領域へ事業展開の取組みを強化
- 流通 IT サービス事業においてデータ連携サービスが順調に増加（前年同期比 45 百万円増）
- HULFT 事業ライセンス販売が大幅に増加、月額サービス利用やサポート売上も好調で過去最高売上高を達成（前年同期比 321 百万円増）

<2018年3月期（通期）>

- 大型システム開発完了・稼動しカードシステム事業（現 フィナンシャル IT サービス事業）売上高に大きく貢献（前年同期比 774 百万円増）
- HULFT 事業ライセンス/サービス、サポート売上好調（前年同期比 258 百万円増）
- 子会社株式会社フェスを 2018 年 1 月に事業譲渡（⇒適時開示、2017 年 11 月 29 日）

■連結営業利益



<当連結会計年度>

当連結会計年度は、業績予想値（3,000百万円）に対して、順調に推移しました。*2021年1月28日に業績予想を上方修正しております。

<2020年3月期（通期）>

- 売上高が前年並みであった一方で、営業利益は増加（前年同期比 1,116 百万円増）
- 流通 IT サービス事業において、既存領域の消費税増税対応案件が一時的に増加したこと等による利益増加（前年同期比 262 百万円増）
- HULFT 事業においてライセンス販売が好調であったことに伴い利益増加（前年同期比 798 百万円増）

<2019年3月期（通期）>

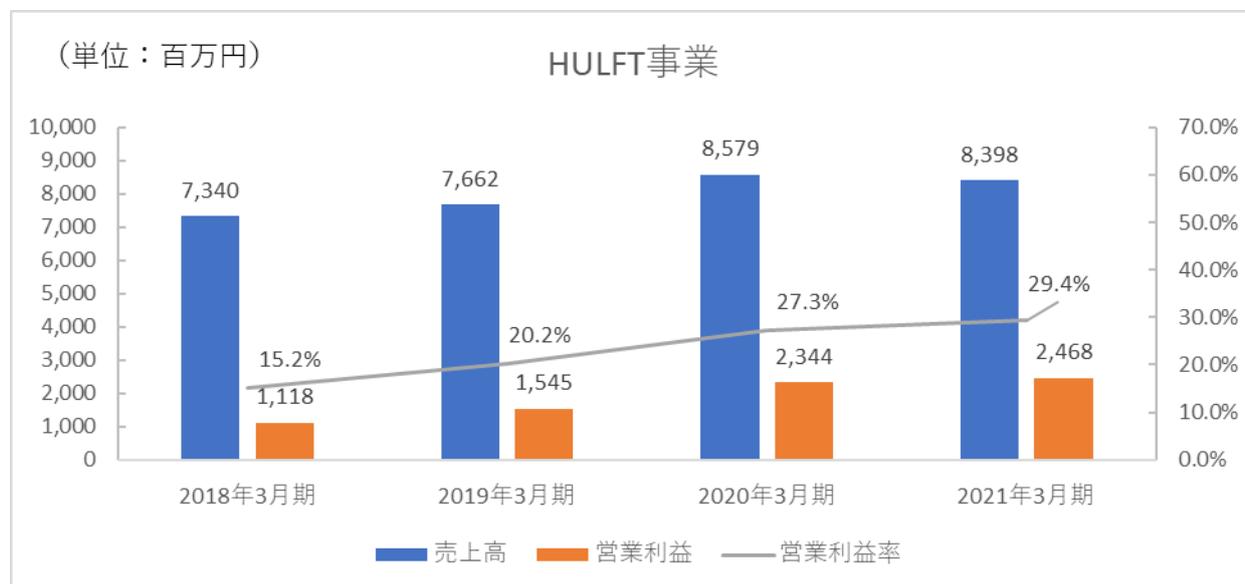
- 売上高同様、前連結会計年度に大型システム開発案件が完了したことによる利益減少したものの計画値は達成
- HULFT 事業においてライセンス販売が大幅に増加、月額サービス利用やサポート売上も好調であったことに伴い利益増加（前年同期比 426 百万円増）

<2018年3月期（通期）>

- カードシステム事業（現 フィナンシャル IT サービス事業）売上増加及び新旧システム並行稼働による一時的な収益性向上による利益増加（前年同期比 1,170 百万円増）
- 流通・IT ソリューション事業（現 流通 IT サービス事業）において前連結会計年度計上の解約損失引当金の影響により利益増加（前年同期比 859 百万円増）

2. 事業セグメント別の損益状況

① HULFT 事業



当連結会計年度については、決算短信に記載のとおりです。

<2020年3月期>

- 「HULFT」「DataSpider」等のライセンス販売が大幅に増加したことやサポートサービスが拡大したことにより売上高増加（前年同期比 917 百万円増）
- 売上高の増加に伴い営業利益増加（前年同期比 799 百万円増）

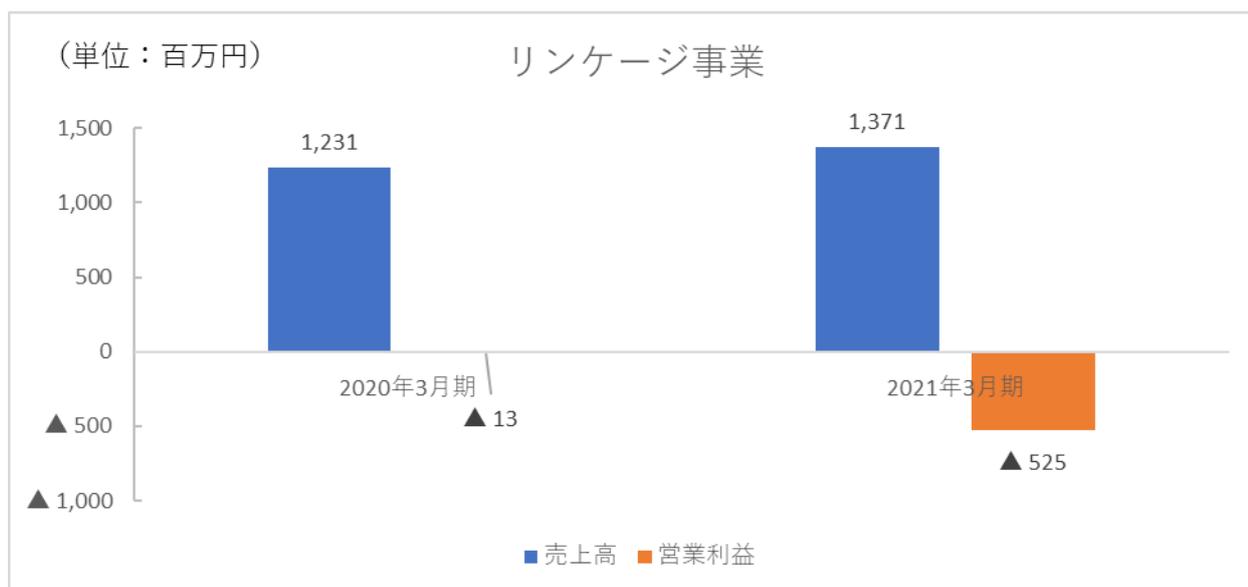
<2019年3月期>

- 「HULFT」「DataSpider」等の月額利用サービス販売が拡大し、ストック型ビジネスの売上高に占める割合が増加したことによる売上高増加（前年同期比 321 百万円増）
- 売上高が順調に推移したこと及び利益率の向上により営業利益増加（前年同期比 426 百万円増）

<2018年3月期>

- 「HULFT」「DataSpider」等の保守サービス販売が増加したことによる売上高増加（前年同期比 259 百万円増）
- テクニカルサポート、グローバル拡販体制の強化及びマーケティング活動推進等により販売費及び一般管理費が増加したことによる営業利益減少（前年同期比 138 百万円減）

② リンケージ事業



流通 IT サービス事業の一部としてサービス提供をしておりましたリンケージビジネスは、今後の更なる事業拡大を目指し、2021年3月期から「リンケージ事業」として分離独立しています。

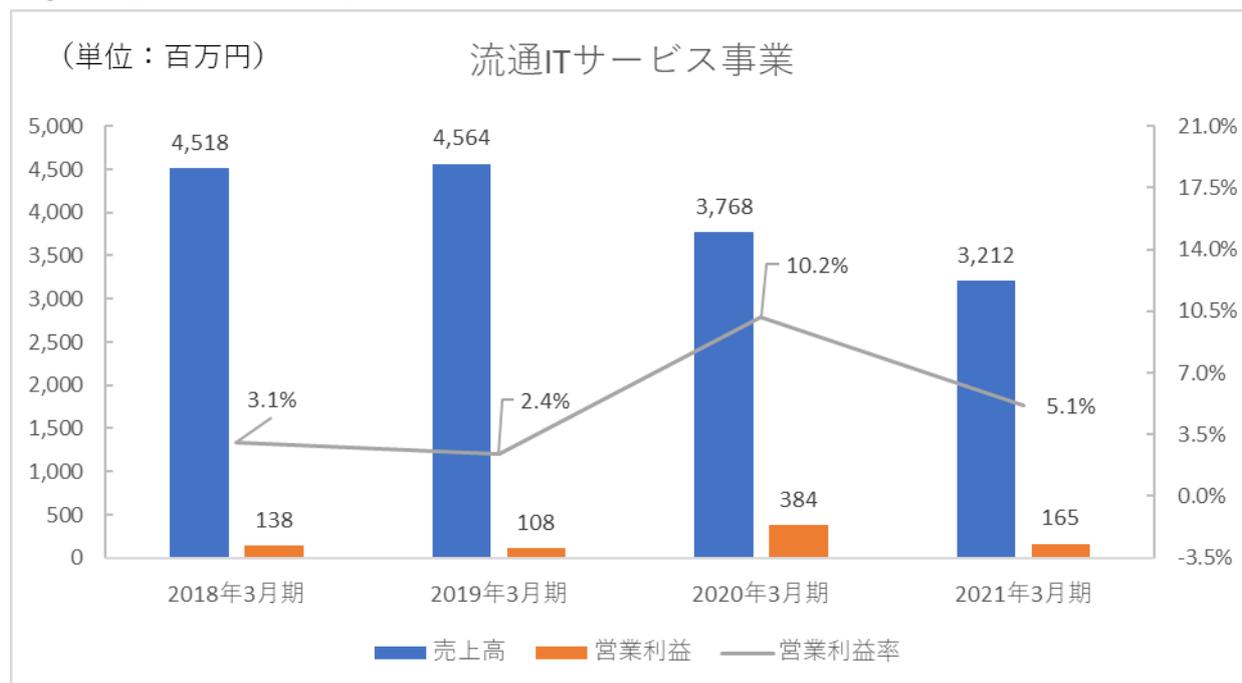
前連結会計年度以前につきましては、数値の把握が困難なため記載しておりません。

当連結会計年度については、決算短信に記載のとおりです。

<2020年3月期>

- リンケージサービス案件が順調に増加
- リンケージサービス拡大を目指し、人員増加に伴うコストが増加したことによる営業損失

③ 流通 IT サービス事業



※2020年4月1日付で、流通ITサービス事業はリンケージビジネスを分離独立しています。2020年3月期は、リンケージビジネスを分離させた調整後の数値です。

当連結会計年度については、決算短信に記載のとおりです。

<2020年3月期（流通ITサービス事業）>

- 事業モデル転換が進み既存領域の案件が減少したことによる売上高減少（前年同期比796百万円減）
- 強みを活かせる案件へ限定したことにより利益率が向上（前年同期比276百万円増）

<2019年3月期（流通ITサービス事業）>

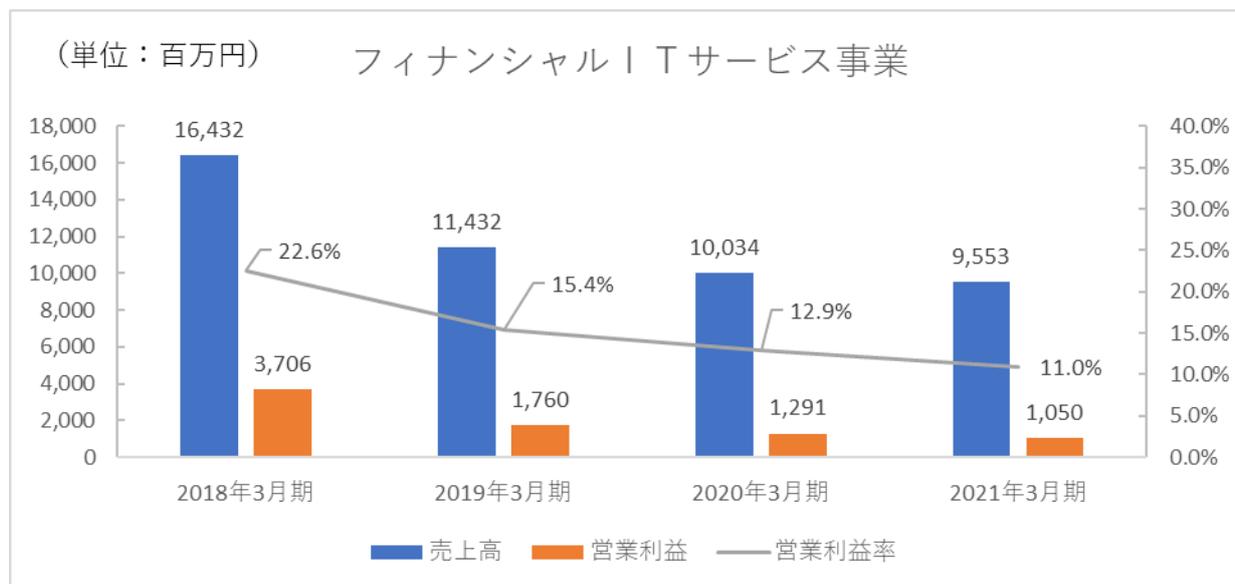
- 当社の強みが活きる分野に選択と集中を図り、データ連携サービスの積極的な事業展開をおこなった案件が順調に増加したことにより売上高増加（前年同期比46百万円増）
- 強みを活かせる案件へ限定したことにより利益率が改善しつつも、事業モデル転換への継続的な取り組みによる販売費及び一般管理費の増加等により営業利益減少（前年同期比30百万円減）

(注) 2018年4月1日付で「流通・ITソリューション事業」を「流通ITサービス事業」に名称変更しています。

<2018年3月期（流通・ITソリューション事業）>

- 既存顧客向けシステム開発が減少したことにより売上高減少（前年同期比380百万円減）
- 生産性向上による収益性向上や前連結会計年度に計上したプロジェクト開発中止に係る損失が収斂したことにより営業利益が改善（前年同期比859百万円増）

④ フィナンシャルITサービス事業



※2020年4月1日付で、Fintechプラットフォーム事業からフィナンシャルITサービス事業へ名称変更しております。

当連結会計年度については、決算短信に記載のとおりです。

<2020年3月期 (Fintechプラットフォーム事業)>

- 既存領域におけるシステム開発案件が減少したこと等により売上高減少（前年同期比 1,398 百万円減）
- 売上高の減少に伴い営業利益減少（前年同期比 469 百万円減）

<2019年3月期 (Fintechプラットフォーム事業)>

- 大型システム開発が完了したこと等により売上高減少（前年同期比 5,000 百万円減）
- 大型システム開発に伴う売上高減少及び一時的な高利益率状態の解消により営業利益減少（前年同期比 1,946 百万円減）

(注) 2018年4月1日付で「カードシステム事業」を「Fintechプラットフォーム事業」に名称変更しています。

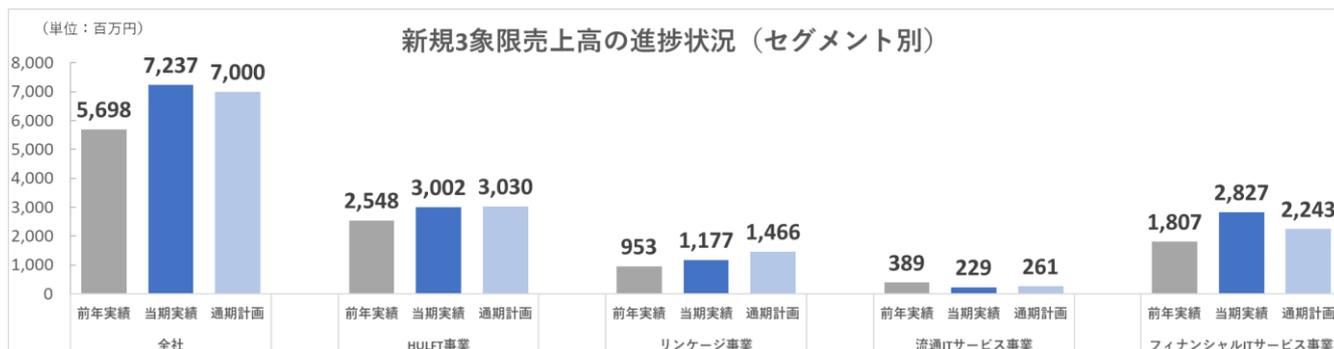
<2018年3月期 (カードシステム事業)>

- 顧客向けシステム開発及び情報処理サービスが増加したことによる売上高増加（前年同期比 774 百万円増）
- 大型システム開発に伴う売上高増加及び一時的な高利益率状態による営業利益増加（前年同期比 1,170 百万円増）

3. 新規3領域進捗状況

■事業方針

当社グループは、事業領域の拡大と先端技術を駆使した提案型ビジネスへ事業モデル刷新を実現するため、新技術・新領域への事業領域拡大を経営目標として掲げております。新技術・新領域への事業領域拡大は、事業を4つの象限に区分して象限別に進捗管理を実施しています。この4つの象限のうち既存のみの領域を除く新規3象限売上高は、当社の経営指標に設定しております。



■全社

当連結会計年度の新規3象限売上高計画値は7,000百万円としております。当連結会計年度での実績は7,237百万円であり、進捗率は103.4%となっており、計画を達成することができました。各セグメントの実績は以下のとおりです。

■事業別

HULFT事業は、通期計画値3,030百万円に対して、当連結累計期間での実績は3,002百万円であり、計画値には届かず達成率は99.1%です。

リンケージ事業は、通期計画値1,466百万円に対して、当連結累計期間での実績は1,177百万円となり、計画値には届かず達成率は80.3%です。

流通ITサービス事業は、通期計画値261百万円に対して、当連結累計期間での実績は229百万円であり、計画値には届かず達成率は87.7%です。

フィナンシャルITサービス事業は、通期計画値2,243百万円に対して、当連結累計期間での実績は2,827百万円となり、計画を上回り達成率は126.0%です。

4. トピックス

■ニュースリリース一覧（期間：2020年4月1日～2021年3月31日）

世界にチャレンジするアスリート支援活動において、陸上競技の若林康太選手を採用

⇒世界にチャレンジするスポーツ・文化活動支援を目的として、陸上競技の若林選手を採用。
⇒2017年に採用した小林直己選手、2018年に採用した加藤修也選手に続き、所属選手は3名。

セゾン情報システムズ、社会貢献活動基本方針を策定

⇒社会貢献活動の一環として、毎年営業利益の1%を世界の生活者の生命・健康の増進や飢饉・貧困からの救済活動を行っている団体に寄付する基本方針を策定。

HULFT 陸上部 若林康太選手が柏崎市の功労者賞を受賞

⇒アジア大会等に出場し、上位入賞を果たした実績が評価され、受賞。

- ・2019年 第23回アジア陸上競技選手権大会 4×400mリレー 4走 優勝
- ・2019年 第17回世界陸上競技選手権大会 混合 4×400mリレー 2走 3分18秒77
(日本新記録) など

「2020年度 カスタマーサポート表彰制度」

奨励賞・新型コロナウイルス感染症対策特別賞同時受賞

⇒以下の取組みが評価され受賞につながりました。

- ・「オートコール化」と「SAIMON(クラウド統合監視サービス)」を活用したIT運用サービスの自動化・最適化。
- ・カスタマーサービスセンターにおける在宅ワークの取組み。

「HULFT-WebConnect Ver.3」を発表

⇒HULFTをインターネット経由でも利用可能にするクラウドサービス

HULFT-WebConnctの新バージョン「HULFT-WebConnct Ver.3」を提供開始。

データ連携プラットフォーム「DataSpider Servista」が、7年連続「総合満足度1位」を獲得

⇒デジタル技術の利活用が進展するのに伴い、データ連携ツールに注目が集まる中、

「DataSpider Servista」が7年連続「総合満足度1位」を獲得。

※2020年7月 日経BPコンサルティング「データ連携に関するアンケート調査」

AWS主催のANGEL Dojoで「アライアンス賞1位・ANGEL賞2位」を受賞

⇒Amazon Web Services (AWS) 主催のANGEL Dojoの企画に参加し、

当社メンバーで企画・開発を行った目の不自由な方の街ぶらをサポートするアプリ

「ANGEL VOICE (エンジェル ボイス)」が、アライアンス賞1位・ANGEL賞2位を受賞

リンケージサービスのモダンファイナンスメニューを強化・拡充

⇒「SAP® Ariba®（以下、Ariba）」と当社ソリューションを組み合わせた「SAP Ariba リンケージサービス」、「Concur® Invoice」と連携する App Center ソリューションとして、「完全ペーパーレス請求書オプション」の受注を開始

AWS Community Builders に小杉隼人が選出

⇒AWS が新たに開始した取り組み「AWS Community Builders プログラム」に、当社のテクノベーションセンター バイモーダル推進チーム 小杉隼人が参加し、「AWS Community Builders」として選出

データビークル「認定データサイエンスコンサルタント賞」のブロンズを受賞

⇒データビークル主催の CDS 認定サロンが開催され、当社のリンケージ BU データエンジニアリング部 大原 崇及び経営推進部 経営企画チーム 金井 龍が「認定データサイエンスコンサルタント賞」のブロンズを受賞

企業のデータ活用を支援する、新製品『HULFT DataCatalog』提供開始

⇒企業内に存在する様々なデータの状況を把握し、カタログ化することで、誰でも企業内のデータを活用可能にするメタデータ管理製品 HULFT DataCatalog を提供開始

7年連続で総合満足度1位のデータ連携ソフトウェア DataSpider の資格認定を提供開始

⇒DataSpider の技術者を対象に、HULFT 技術者資格認定「DataSpider ServistaBasicEngineer」を提供開始

<お問い合わせ先>

株式会社セゾン情報システムズ

経営企画室 IR 担当

Tel : 03-6370-2930

URL : <https://home.saison.co.jp/>